公益財団法人平塚市まちづくり財団定時評議員会議事録

平成３０年５月２９日午前１０時３０分、２階会議室において、定時評議員会を開催した。

出席評議員　９人（評議員総数１０人）

福澤正人、石塚崇、大川五郎、加藤宏、首藤幸子、中村俊也、行川一郎

西山慈恩、平野恵美子、

出席理事　７人（理事総数７人）

鈴木喜明、石田有信、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、田中國義

丸山孜

出席監事　長谷川進、間宮芳夫

議事録作成者　評議員会会長　福澤正人

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の定時評議員会は評議員１０人中９人、理事及び監事の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、評議員会運営規程第８条第１項により福澤正人評議員会会長が議長となり議案の審議に入った。

議長は、本日の議題は、議案として「認第１号平成２９年度事業報告書及び決算書の承認」、「議案第１号平成３０年度収支補正予算（第１号）」、「議案第２号理事の選任」の３案件である旨を告げ審議に入った。

認第１号平成２９年度事業報告書及び決算書の承認

議長は、認第１号平成２９年度事業報告書及び決算書の承認について理事長に説明を求めた。理事長は、認第１号別紙により平成２９年度の事業報告並びに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録等の内容を説明し、監事は、適正に処理しているとの監査報告をした。評議員からは、昨年度と比較すると、囲碁事業では公民館での事業が増えているので、囲碁事業が着実に進んでいることのＰＲと、スポーツ事業では新規事業があるが、廃止する事業もあると思うので、スクラップアンドビルドを上手に継続していくことについての要望があった。理事長は、事業の振り返りで事業評価をし、成果についてはしっかりと情報発信をしていくと説明した。議長が諮ったところ、認第１号平成２９年度事業報告書・決算書について、出席評議員全員一致で原案を承認した。

議案第１号平成３０年度収支補正予算（第１号）

議長は、議案第１号平成３０年度収支補正予算（第１号）について理事長に説明を

求めた。理事長は、議案第１号平成３０年度収支補正予算（第１号）について、補正理由を平成３０年度予算編成時に、事業内容が確定していなかった軽音楽フェスティバルの企画内容が確定したので、平成３０年度で実施するため、議案第１号別紙によりその内容を説明した。評議員からは、この公演は有料か無料か、また、実行委員会へ支払われる委託費の７０万円の使途について質問が出された。理事長は、この公演は無料であり、７０万円の使途は、照明、音響、その他資機材に充てられると説明した。議長が諮ったところ、議案第１号平成３０年度収支補正予算（第１号）について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

議案第２号理事の選任

議長は、理事長に議案第２号理事の選任について説明を求めた。理事長は、理事の全員が本日の定時評議員会の終結をもって任期が満了し、退任することになるので、理事の選任が必要であるとし、その選任方法として議案第２号により理事の候補者の氏名、住所、生年月日を説明した。議長が候補者ごとに賛否を諮ったところそれぞれ出席評議員全員一致の賛成により次の者を理事に選任した。なお、被選任者の全員が本定時評議員会に出席しており、席上、それぞれ就任を承諾した。

理事（再任）石田有信、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、鈴木喜明
田中國義、丸山孜

以上をもって議案の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午前１１時２５分閉会した。